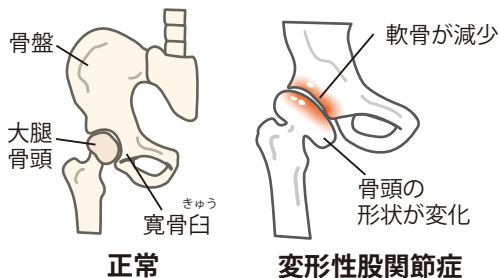


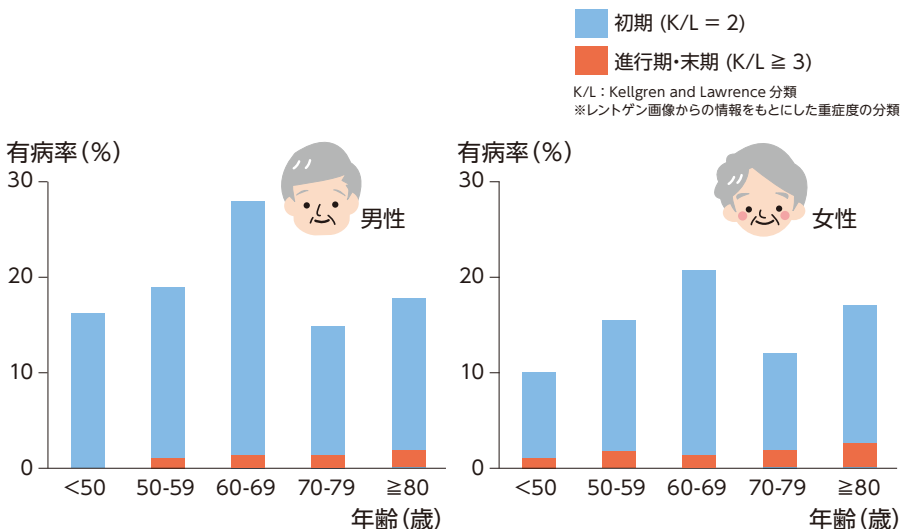
変形性股関節症とは？

股関節の軟骨が減少することによって関節に炎症が起きて痛みが生じる病気です。症状としては痛みや関節の動きの制限が生じます。

- 「一次変形性股関節症」は、原因がはっきりしない加齢変化、体重増加や過負荷などによって発症します。
- 「二次変形性股関節症」は先天異常や後天的な疾患に引き続いて発症する関節症で、日本では小児期の发育性股関節形成不全によるものが大部分をしめています。



変形性股関節症は膝関節の変形と異なり、二次性の割合が高く、比較的若い年齢でも発症し、症状を伴うことがあります。



変形性股関節症の男女別・年齢別の有病率

出典: Iidaka T, et al: Osteo and Carti, 2016を参考に著者が作成